

国連
提唱

「核兵器全面廃絶国際デー」記念集会 被爆70年へ 被爆者とともに核兵器廃絶を

9月26日は核兵器全面廃絶国際デーです。昨年、国連総会が世界の人びとに呼びかけました。

世界にはいまも1万6000発を超える核兵器があり、その多くがいつでも発射できるようになっています。けれども核兵器を持つ国は9か国。193の国連加盟国から見ればほんのわずかです。

2010年5月、世界の国々は「核兵器のない世界」をつくることを一致して決めました。

日本は世界でただひとつ核兵器が実際に使われた国です。いまなお20万人に近い被爆者が心と体の傷に苦しんでいます。被爆者とともに核兵器のない世界の実現を要求しましょう。



(写真上から)
児玉三智子さん
田中熙巳さん
アネット・ノートさん
有馬理恵さん

日時: **9月26日(金)**

17時~19時(16時開場)

会場: **衆議院第一議員会館1階
多目的ホール**

※音響設備の都合で大会議室から変更になりました。

【プログラム】

- ◇開会挨拶
- ◇詩の朗読 有馬理恵(劇団俳優座)
- ◇第一部、被ばく者の証言
児玉三智子(広島被爆者)、田中熙巳(長崎被爆者)
- ◇第二部 記念スピーチ
アネット・ノート(駐日マーシャル諸島共和国大使館 次席代表)
安井正和(原水爆禁止日本協議会事務局長)
- ◇質疑、討論

※資料費として、実費500円を会場にて申し受けます(被爆者無料)。